

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
医療事務科											
臨床医学各論Ⅷ											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	幸浩基、照井裕子			実務 経験	有	職種	医師、作業療法士				
授業概要											
皮膚・筋骨格系を学び、適切な病名につなげる知識を学ぶ。											
到達目標											
身体の形態、運動器に関わる骨、筋肉、関節、皮膚などの疾病について理解し、特徴、原因、治療法などの知識を修得することを目標とする。											
授業方法											
身体の形態、運動器に関わる骨、筋肉、関節、皮膚などの疾病について具体的な事例を交えて説明する。											
成績評価方法											
課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。											
教科書教材											
診療情報管理士テキストⅠ/(株)日本病院会											
回数	授業計画										
第1回	皮膚および皮下組織の疾患（1）（皮膚および皮下組織の感染症について理解できる）										
第2回	皮膚および皮下組織の疾患（2）（水疱症について理解できる）										
第3回	皮膚および皮下組織の疾患（3）（皮膚炎および湿疹について理解できる）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
医療事務科	
臨床医学各論Ⅷ	
第4回	皮膚および皮下組織の疾患（4）（丘疹落屑性障害について理解できる）
第5回	皮膚および皮下組織の疾患（5）（蕁麻疹および紅斑について理解できる）
第6回	皮膚および皮下組織の疾患（6）（皮膚および皮下組織の放射線非電離および電離に関連する障害）
第7回	皮膚および皮下組織の疾患（7）（皮膚付属器の障害について理解できる）
第8回	皮膚および皮下組織の疾患（8）（皮膚および皮下組織のその他の障害について理解できる）
第9回	皮膚および皮下組織の疾患（9）（皮膚のその他の悪性新生物について理解できる）
第10回	筋骨格系（1）（関節障害について理解できる）
第11回	筋骨格系（2）（全身生結合組織障害について理解できる）
第12回	筋骨格系（3）（変形性脊柱障害について理解できる）
第13回	筋骨格系（4）（軟部組織障害について理解できる）
第14回	筋骨格系（5）（骨障害および軟骨障害について理解できる）
第15回	筋骨格系（6）（これまでの授業の振り返りが理解できる）